

在宅医療・介護多職種連携協議会 多職種連携・情報共有システム部会 ～報告～

部会の目的

在宅医療に係る多職種連携の推進及び情報共有システムの効果的な活用について検討する。(試行WG, 試行WG評価チームの発展形)

- 症例を通じた多職種連携ルールの検討
- 好事例を基にした情報共有システムの活用方法の検討

内容

第1回部会

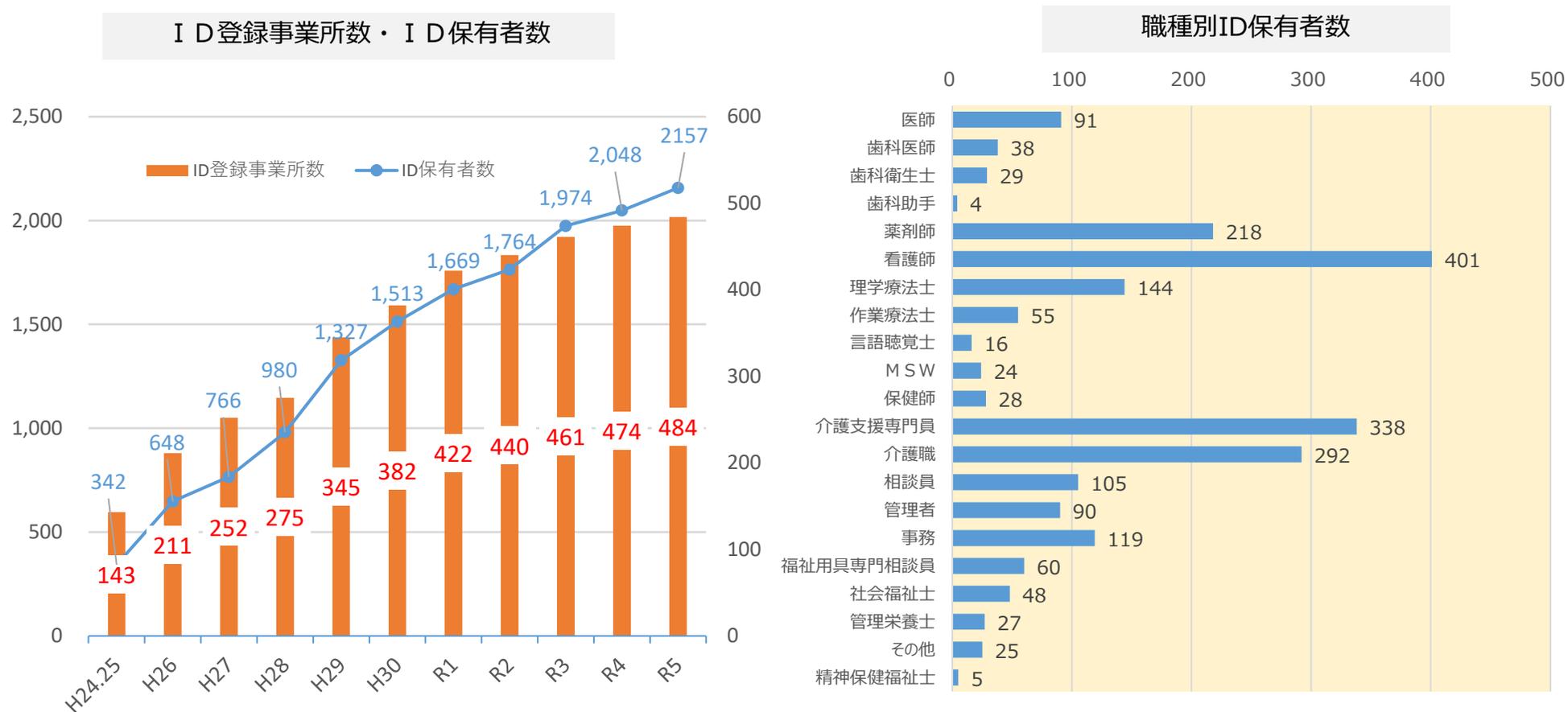
参集形式
(令和6年6月6日)

- 1 報告 (1) 令和5年度カシワニネット利用状況
(2) 令和6年度個人情報保護研修会
- 2 議事 多職種連携においてスムーズな情報共有を行うために、カシワニネットの効果的な活用に関する取り組みを検討し実行する

報告 1 | (1) 令和 5 年度カシワニネット利用状況

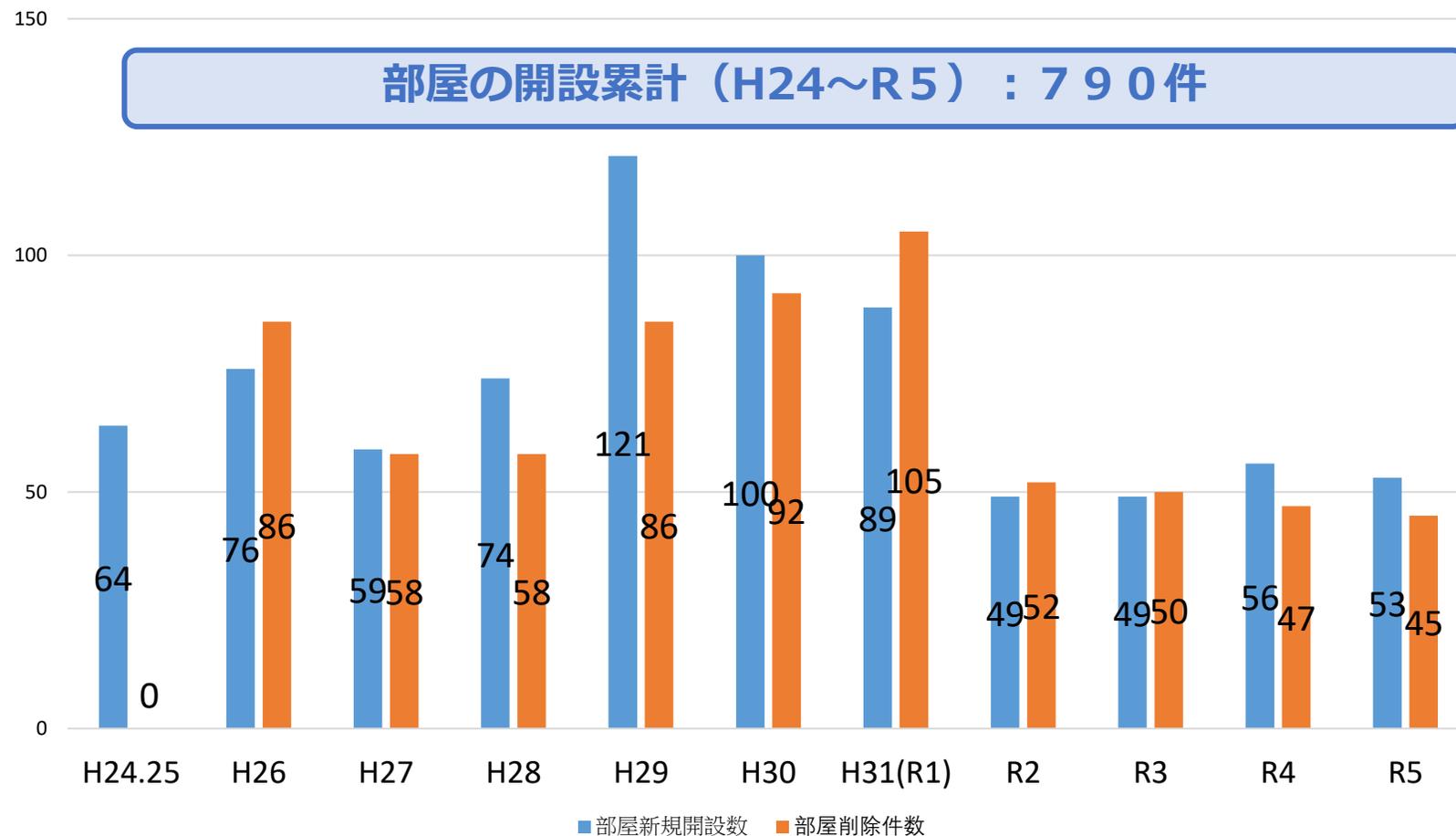
① I D 登録事業所数・I D 保有者数の推移と職種別ID内訳 (R6.3.15時点)

- ・ID登録事業者及び保有者数は増加し、保有者の登録は2,100人を超え、開設当時から10年で約6倍に増加した。



② 部屋の稼働状況（R6.3.31時点）

- ・新規部屋開設数は近年50前後で推移している。



③ 部屋開設数の内訳（R6.3.31時点）

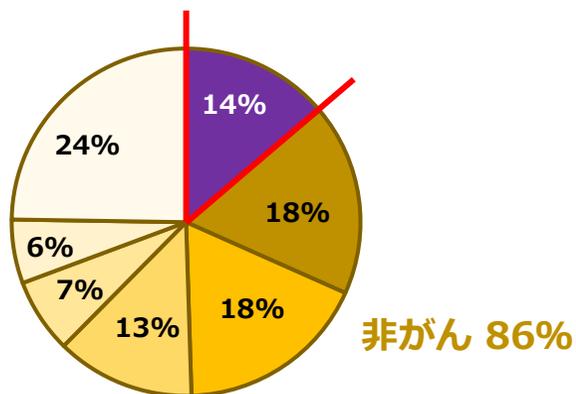
- ・ 部屋の申出者は，ケアマネージャーが多い

時期		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
部屋開設数		89件	49件	49件	56件	53件
申出者別内訳	医師	17件	5件	5件	0件	0件
	看護師	8件	8件	8件	13件	8件
	ケアマネ	42件	23件	32件	42件	43件
	M S W	0件	4件	4件	0件	0件
	その他	22件	9件	0件	1件	2件
1件あたり平均利用事業所数		5.48事業所	5.34事業所	5.69事業所	5.37事業所	5.50事業所

お部屋の稼働件数：101件

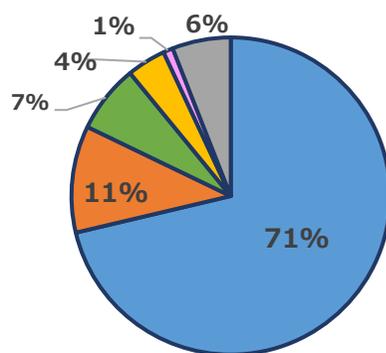
- ・疾患分類では非がんのうち、難病、脳血管疾患、認知症、糖尿病、心疾患が多い(図1)
- ・医療機関の参加は、市内の在宅支援診療所は8割弱を占め、市外医療機関も1割占めている(図2)
- ・稼働中の部屋は近年に開設した方が多いが、カシワニネット立ち上げ当初に開設した部屋も複数件稼働している(図3)

図1 疾患分類



疾患分類	件数
がん	14
難病	18
脳血管疾患	18
認知症	13
糖尿病	7
心疾患	6
その他	25
計	101

図2 参加医療機関の内訳



内訳	件数
在宅支援診療所	72
市外	11
病院	7
在宅支援診療所+病院	4
在宅支援以外	1
その他	6
総計	101

図3 部屋の開設年

開設年※	件数
2014年	1
2015年	2
2016年	0
2017年	5
2018年	8
2019年	3
2020年	8
2021年	9
2022年	25
2023年	21
2024年 (1月~4月)	19
総計	101

※年集計のため、年度での算出とは異なります。

スライド4 補足説明

(図1) 「疾患分類」について

⇒部屋開設時に聞き取った疾患（要介護認定に至った疾患およびカシワニネットの利用が必要になった疾患など）により作成している。

病名が複数ある場合は、主な病名で集計した。上位5疾患のみ表記している。

※疾病についての補足

- ・難病→脊髄小脳変性症, ALSが多い
- ・認知症→アルツハイマー病, レビー小体なども含まれる
- ・糖尿病→糖尿病の合併症による腎不全, 網膜症（視力障害）なども含めている
- ・その他→呼吸器疾患, 褥瘡など医療処置が必要な状態, 骨折後のADL低下など

(図2) 「参加医療機関の内訳」について

- ・市外 → 流山市, 松戸市の在支診
- ・在支診+病院 → 褥瘡処置の連携, バックベッドとしての連携など
- ・その他 → R3年のルール緩和以降に作成した「医師なしの部屋」

(図3) 「部屋の開設年」について

- ・5年以上継続している部屋は, 主に難病および障害のケース

報告 1 | (2) 令和6年度個人情報保護研修会

令和5年度個人情報保護研修会 実施結果

① 令和5年度個人情報保護研修会（R5.11.6～27）

対象事業所数：465事業所

受講対象者：2,135名（カシワニネット担当者：462名 一般受講者：1,673名）

■ 結果

実施結果	受講事業所数：296事業所 約64%（全員受講の事業所数：200事業所） 参加者数：1,172名 約55%（カシワニネット担当者：261名 一般受講者：911名）
アンケート結果からわかること	<ul style="list-style-type: none">・本研修が個人情報保護における意識や知識を見直す機会になっており、今後も実施する必要性がある・カシワニネット担当者の受講率が増加したため、引き続き、カシワニネット担当者を核とした研修受講の促進策が必要である・本研修の機会にカシワニネットについて啓発する好機として、引き続き、プラスワン動画の作成等、効果的なプログラムを組み込む

■ 研修総括

- ・本研修を通し、受講者ほぼ全員において個人情報保護に対する重要性を再認識する機会となった
- ・毎年継続して受講いただくことが重要であるため、以下の点について継続する
 - ① eラーニングでの研修
 - ② カシワニネット担当者へ役割の周知
 - ③ インセンティブ（合格証、優良事業所認定証の発行及び公開）
- ・カシワニネットの効果的な活用に向けた啓発の機会とし、引き続き、カシワニネットを使用した、好事例等に関する啓発動画を作成する

② 未受講事業所アンケート（R6.1.31~2.16）

調査対象事業所：受講対象者全員が未受講であった事業所 161 件

回答者：事業所のカシワニネット担当者

（各事業所に1人設置し、カシワニネットや本研修の窓口を担う方）

■ 結果

回答数（率）	86事業所（約53%）
アンケート結果	<ul style="list-style-type: none">・研修自体を知らなかった方は2割だった・受講しなかった理由の多くは多忙と失念だった・アーカイブ配信について、「これから視聴」「視聴した」と回答した方が約8割だった

■ 課題

- ・カシワニネット担当者を主とした研修開催などの周知方法の工夫
- ・多忙で研修期間に受講できない方のために、アーカイブ配信を継続



■ 今年度について

- ・カシワニネットID登録者全てを対象とし、研修システムを活用したeラーニングを実施
- ・個人情報保護の基本及びカシワニネットの効果的な活用に関する動画を作成する予定

※詳細は、第2回柏市在宅医療・介護多職種連携協議会にて報告予定

■ R6～R7年度の部会のテーマ

多職種連携においてスムーズな情報共有を行うために、カシワニネットの効果的な活用に関する取り組みを検討し実行する

R6年度

R7年度

第1回

7月上旬～中旬

第2回

第3回

検討

現状把握に向けての

現状把握

・アンケート
・インタビュー

現状分析

課題抽出

アンケート、インタビューの結果を分析し、課題を抽出

目標の設定

取組の検討

第2回で抽出した課題から目標を設定し、具体的な取組内容を検討

取組の実施

効果確認

◆カシワニネットID登録者を対象に本システムの活用実態を把握するために以下の2点について検討

- ① アンケートの内容（案）を確認
- ② インタビューの内容を検討

■ 検討事項

カシワニネット登録者を対象に、本システムの活用実態に関するアンケートを作成するにあたり、設問に設定する選択肢の元となる以下の点について検討

■ グループワークの結果 ※一部抜粋

Q1.ログイン状況の有無 ⇒ ログインしない理由

- ・カシワニネットを見れるデバイスの台数が足りない
- ・簡単にログインできない（電子証明書等の二段階認証）
- ・返事がすぐに返ってこない
- ・カシワニネットのIDを持っているが担当するケースがない
- ・カシワニネットに興味がない（紙で情報共有）

Q2.部屋の参加の有無 ⇒ 患者（利用者）部屋に参加したことがない理由

- ・担当する部屋がない
- ・カシワニネットに書き込む内容がこれでよいか不安に思ってしまったらう

Q3.患者（利用者）部屋の活用状況 ⇒ 部屋へ参加しているが、閲覧のみの理由

- ・他の人が入ったケースを一緒にみて終わりにしてしまう
- ・専門用語がわからなく、返信できない
- ・伝えたい人に伝わらないため、電話してしまう

Q3.患者（利用者）部屋の活用状況 ⇒ 部屋へ参加しているが、閲覧も投稿もしたことがない理由

- ・遠慮してしまう
- ・閲覧や投稿する時間がない
- ・電話の方が早い
- ・カナミックでやりとりする情報ではないことがある

■ 検討事項

カシワニネットを活用している方にインタビューを行うために、お部屋の活用について、どの職種にどのようなことを聞いてみたいかを検討する

■ グループワーク結果 ※一部抜粋

職種	インタビュー内容（案）
全職種	<ul style="list-style-type: none"> ・書き込みためらったことはあるか ・カシワニネットで伝えたいことを伝えられているか ・写真で送ったほうが良いものはあるか ・カシワニネットを使っていて、好事例があれば教えてほしい ・カナミックを導入したきっかけはなにか ・他の職種の投稿で参考になったことはあるか ・なぜ部屋の開設が必要だと思ったか ・過去にカシワニネットで投稿してよかったこと、失敗したこと ・情報共有について他の職種から求められることは何なのか ・患者（利用者）についての情報共有は、議論してから投稿しているか
ケアマネ	<ul style="list-style-type: none"> ・どのような情報を知りたいか
看護師	<ul style="list-style-type: none"> ・カシワニネットは実際に役に立っているか
ヘルパー	<ul style="list-style-type: none"> ・カシワニネットで話しづらいことはあるか（他の職種への気遣いなど）

■ 今後の予定

➤ アンケート・インタビュー

- ・ 部会員の意見を踏まえ、アンケート、インタビューの内容を作成
- ・ 7月上旬～中旬に実施

➤ 第2回部会（9月下旬頃開催予定）

カシワニネットのお部屋に関わるアンケート、インタビューについて、結果を分析し、課題を抽出

■ その他

令和4年度～5年度に取り組んだ多職種連携ルールの素案の完成版は、別紙1のとおり